

第10回市販艇全日本選手権大会参戦記

奈良県船頭組合 記

グレーシャスクラス

全日本前月にメインセールが逝ってしまいニューセールでの参戦となり無理を言って急遽 関西の宗助氏にお願いし製作してもらいやっと組み込み 調整もろくに出来ずのエントリーとなった。いつもはヨットの神様 加藤師匠にお願いして池田カーブでセールをお願いしていたが これは誰もが驚くドン深チューニングにセットして乗っている。皆が上るわけが無いと言い切る深さなのだが これがまた良く上るのである。が、今回のセールはこれとは間逆な浅いカーブなのである。ラフが実に浅い。。。。。。正に 未知な艇になってしまったのである。ヨットに乗り出して33年経つが このギャップは越えられるだろうか。。。。しかも 彩湖の水面も初めてである。広々して風抜けが良く風のシフトも少ない様だが なかなか腰が強いいい風が入る。と言う事は・・・風が上がってくれば 沖から風波が立つのでは？波長が短ければ フリーは基より上りでのサーフィングが攻略の鍵になるか？！サーフィングは久しぶりだ！気持ちが高ぶる～

宮田関東支部長の声でレース開始。緊張の第1レース。風は1m/s狙い通り一番でスタート！しかし 私の前に関西の青木艇が！ 絶妙なスタートである。普段の青木船長を知る私にとって あの温和で優しいセーリングをする青木艇がいきなり牙をむいた！！びっくりマーク3つなのである。ここは全日本選手権、日本一決定レース！皆 闘志むきだしな出だした。すかさず これも関西の平尾艇が続いた。なんと 敵は身内なのか。。。。？ 上マークへのエントリー なんと上マークのある沖は結構潮の流れが速いではないか！？しかも上から下へ！！いつも通りデットエントリーの青木艇が流されていくではないか・・・このままでは。。これってチャンス？！2艇身オーバーセールしたがこれでデット。上を周り サイドマークへ 潮に乗りいつも以上に速い！これは面白い。これが彩湖なのか？これが全日本なのか！！この勢いで トップフィニッシュ！2位に青木艇、続いて平尾艇。上位を関西で飾った。

第2レースは九州からエントリーの宮崎艇が快調にとばす。宮崎船長は 去年の市販艇3種を総なめにしたチャンピオンだ！さすがのトップフィニッシュ。私は なんとか2位に滑り込んだ。

第3レースは地元 福家艇がブツ飛ばし～！彩湖にも魔物が住むのか。。。。福家艇だけがレイラインが違う。福家風が吹いている～ さすが ヨットの神様加藤氏じきじきの後輩！時折 神が降りるのか！？ 私も加藤氏を師と仰ぐ一人だがなかなか

そんなことは起きない。まだまだ修行が足りんのか。。。

第4レース ここで 風が上がってきた。朝からの弱風慣れしていた艇が軒並みDNFとなり生き残ったのが僅か5艇。ちょっとした 変化でスコアに大きく響くのが全日本選手権の怖いところだ。。。なにせ 市販艇は基本性能はほぼ同じ ということはボートスピードは 同一。ミスが大きさが成績に直結する。

特に このグレーシャスクラスは ヨットの神様 加藤氏の設計で 市販キットとしてはまれにみる軽量・快速艇で微風平水でこそ 差は僅差だが 風位が上がって チョッピーな波で水面が荒れてくると 軽量がゆえ ポッピング(艇首の上下動)が大きくなり波にたたかれ 艇速に大きく影響する。事に 速さを求めて パネルセールを掲げている艇はオーバーパワー故にこれが顕著だと思う。デチューン？が肝なのであると私は考える。話は若干ずれるが 友人がホームにしている 琵琶湖では 私のグレーシャスは彼のCR914によく負ける。。。しかも 純正シングルパネルセールにである。船頭の腕の差と言われればそれまでだが 何だか乗り切れないのだ。

第5、6レースと風は 沖から3~4m/Sで安定し並な走りでは 勝たしてはもらえない戦略と戦術？を駆使！？して何とかトップでフィニッシュできた。だが目が離せないのが 全日本選手権(何回言ってる？本当に気が抜けないのだ！)！ 前年トップの宮崎艇、そして実に美しい仕上がりの艇を駆る 渡辺艇が迫り来る。加えて忘れてはいけないのが 第1レースから 追従している平尾艇だ。実に安定した走りで迫ってくる。第1日目は6レースで納帆となった。夜の懇親会では 関東の重鎮達とヨット談義で盛り上がった。造船、チューニング、ルールなど話は尽きない。

明けて 2日目、第7レースから開始したが 朝から いい風が入ってくる。4m/S、時折 6m/S近いブローが入り始めている。寝起きが悪いのか ただ寝とぼけていたのか？ 昨日 光合成しすぎて丸焦げになってしまって 肌で風が見えていないのか？！ いきなりの9位。やはり 彩湖の魔物が目を覚ました。なかなかBリグへの交換が決心つかないうちに 第8レースが始まってしまい 出遅れが響き、痛恨のDNF。昨日のスコアマージンが帳消しだ。。。ここで 先に話したシングルパネルを掲げている 梅林艇が躍り出た。朝から2位、1位と絶好調だ。シングルパネルの優位性を存分に発揮した。浅めに張ったリグのセールトップを絶妙な加減で開き実に美しいセールシェイプである。

第9レースでなお風が上がった！！沖では白波が立ち始めている。Bリグでスタートしたが まだまだ風は上がってくる。オーバーヒールで流されながら 上マークにたどり着くも 青木艇に阻まれ ジタバタ。。。バウ沈を繰り返し 気がつけば 10位フィニッシュで 昨日のマージンを完全に吐き出してしまった。恐るべし彩湖。

第10レースは風速9~10m/S もはや市販艇の領域は超えつつある領域でCリグを揚げた。これは 純正セールをカットした SPリグ。もちろんシングルパネルだ。

狙い通り上一番でスタートし 順調に 上マークを周り フリーでサイドマークへ 波頭を飛びながらのプレーニング！ これぞレース！爽快！！ ヨットは優雅でのんびりなんて誰が言った？ 水上の格闘技！（それボートレース？のCMで聞いた事があるかも・・・いや これだけ吹けばスピードボートに負けていない！！） 最終下マークを周ったその時 振り返ったら 航続艇無し？！？単独レース達成！2日目朝から使い切った スコアマーヅンを一気に取り戻した！最終レースも風位は衰えず 先と同じで 飛びきった！連続 トップフィニッシュで スコアも盛り返した。振り返って見ると 11レースして結果 最後2レースで順位が決まった。

今回 とても楽しいレースが出来て 嬉しく思います。これも運営して下さった関東支部の方々お陰だと感謝しています。是非とも 次回 彩湖でのレースを楽しみにしています。有難う御座いました。

J-683 池田 成利